

回答を、いろいろな切り口で分析。目で見える「苦情クレーム心理分析グラフ」

Q

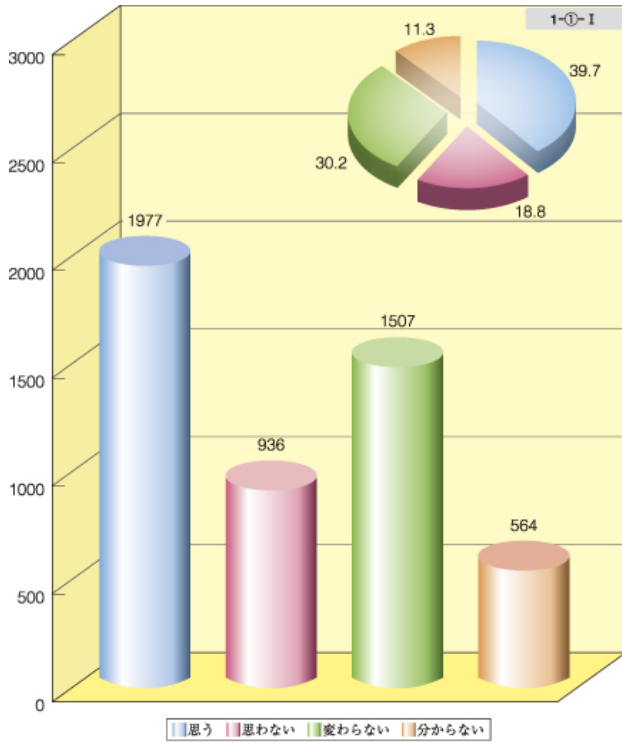
近年、自分の職場では苦情が増えていると思いますか

A

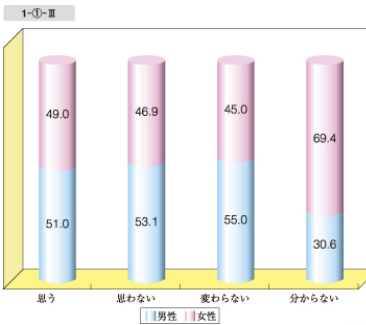
○思う ○思わない ○変わらない ○分からない

基礎編

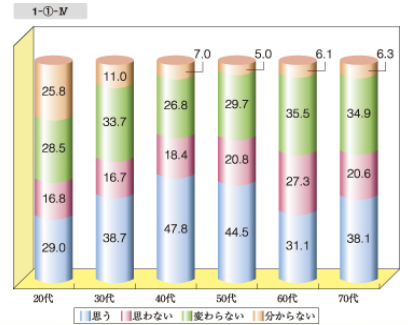
分析 掲載グラフ数：820



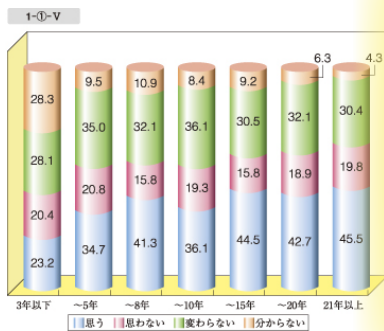
性別



年代別



在職年数別



【基礎編】の分析グラフはこの4種類。
13の質問を見やすく掲載。

＝総合・領域3・職域8＝
を統一パターンでグラフ化。
もちろん分析も
苦情対応アドバイザーが記述。

異領域比較編

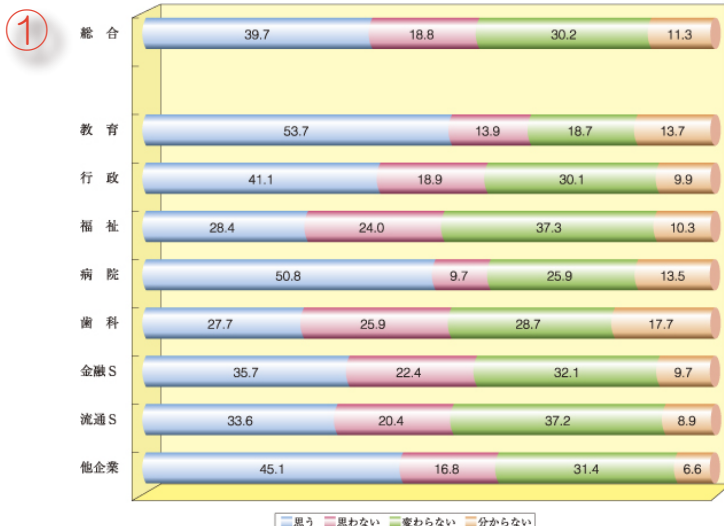
● 8職域がひとつのグラフで比較できます。

分析 掲載グラフ数：1,470

性別

年代別

在職年数別



② ● 自分の属する職域は、世間一般とどこが違うのか！



【異領域比較編】の分析グラフは

①総合と8職域が同じフィールドで見られます。

これで傾向の違いが一目で分かります。

[性別][年代別][在職年数別]も同様に

統一パターンでグラフ化。

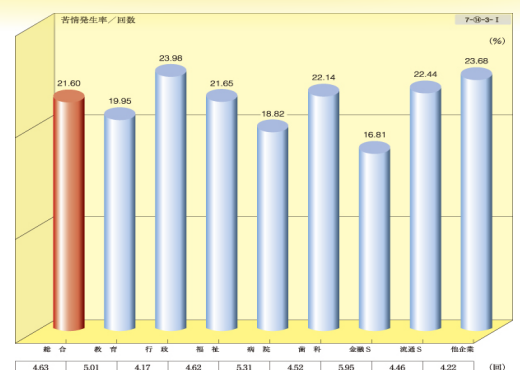
もちろん分析は苦情対応アドバイザーが記述。

②総合：単職域：総合単職域除き、比較も一覧表に。

③人は何回に1回、苦情として口にしますか？

④東京 vs 大阪一部比較も掲載（同一職域）＝

③ ● 知っていますか。苦情発生率って



④ ● 東京・大阪一部比較掲載してあります